

## 平成28年度 へき地医療支援機構等連絡会議 グループワーク

平成29年1月30日（月）

厚生労働省専用第22会議室（18F）

### 【グループワークの目的】

- 1) へき地医療に関する「課題」を都道府県間で共有をする
- 2) 今後の具体的な取り組みの「方向性」について、都道府県間で情報交換を行う

### 【グループワークのテーマ】

以下の2テーマについて、ご議論ください

1. 第11次へき地医療計画を振り返り、積み残された課題について  
※当初掲げた目標の達成状況と積み残された課題など
2. 次期計画（医療計画と統合）の策定、実行を踏まえた方向性について  
※次期計画への移行上の課題、面（複数の機関）で支える取り組み、医師の養成やキャリアパスを踏まえた対応、地域医療支援センターとへき地医療支援機構との連携、隣県や市町村との協力体制など

### 【グループ分け／ファシリテーター】

#### 第1グループ（北海道・東北）

都道府県：北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県

ファシリテーター：梶井

#### 第2グループ（関東）

都道府県：茨城県、栃木県、群馬県、東京都、新潟県、山梨県、長野県

ファシリテーター：小谷

#### 第3グループ（中部）

都道府県：富山県、石川県、福井県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県

ファシリテーター：井口

#### 第4グループ（近畿）

都道府県：滋賀県、京都府、兵庫県、奈良県、和歌山県

ファシリテーター：今道

#### 第5グループ（中国）

都道府県：鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県

ファシリテーター：前田

#### 第6グループ（四国）

都道府県：徳島県、香川県、愛媛県、高知県

ファシリテーター：古城

#### 第7グループ（九州）

都道府県：福岡県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

ファシリテーター：澤田

【グループワークの進行（計 150 分）】（司会 古城）

1) グループワーク全体の流れ、ならびに具体的事項の解説（5分）

- ・グループワークのテーマに関する解説をします

2) グループワーク：第 11 次へき地保健医療計画の振り返りと次期計画に向けて（90分）

- ・ファシリテーター、参加者の自己紹介をしてください
- ・グループ内で司会、書記、発表者を決めてください
- ・グループワーク終了後に各グループの議論について発表をお願いします

【グループワークの具体的な内容について】

（グループワークのテーマ）

1. 第 11 次へき地医療計画を振り返り、積み残された課題について（前半）  
※当初掲げた目標の達成状況と積み残された課題など
2. 次期計画（医療計画と統合）策定、実行を踏まえた課題について（後半）  
※次期計画への移行上の課題、面（複数の機関）で支える取り組み、医師の養成やキャリアパスを踏まえた対応、地域医療支援センターとへき地医療支援機構との協力、隣県や市町村との協力など

（グループワークの進め方）

- ① グループワークのテーマについて研究班から提案いたします
- ② テーマ 1 について各都道府県から報告してください
- ③ テーマ 2（次期計画）についてご議論ください
- ④ 次期計画に向けての課題と取り組みについて、お配りしている用紙にまとめ、全体会でご発表ください。

\*ファシリテーターはグループワークの進行や議論の補助を行います。

3) 各グループからの発表（約 50 分）

- ◎グループワークの内容を各グループに発表していただきます
- ◎発表と質疑応答を合わせて 6 分とします（発表 4 分＋質疑応答 2 分）。

4) 全体のまとめ（5分）（梶井）